

スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室の開催について

1 開催日時

令和8年5月29日（金）午後1時30分から

2 開催場所

和歌山県新宮市清水元一丁目5番44号 新宮市立城南中学校

3 内容

全国共済農業協同組合連合会和歌山県本部主催、和歌山県警察共催により、上記中学校の生徒を対象に、プロスタントマンが自転車を走行させて交通事故に遭遇する下記の各場面を実演して見せることで、その危険性を理解させ、自転車に乗る際のルールやマナーを学んでもらうものです。

- ・時速40キロメートルで走行する自動車との衝突事故
- ・見通しの悪い道路での自転車との出会い頭事故
- ・トラックによる左折巻き込み事故
- ・自転車の危険な運転（携帯電話、傘さし、二人乗り）による接触事故

4 その他

- スケアード・ストレイト教育技法とは、学習者の目の前で「恐れ」や「ひやっと・ハッと」する場面を再現して見せることで疑似体験させ、社会通念上望ましくない行為を自主的に行わせないようにする教育技法です。
- 取材される方は、開催5分前までに、晴天の場合は同校のグラウンド、雨天の場合は体育館にお集まり下さい。
- 本教室に関するお問い合わせは、新宮警察署（0735-21-0110）までお願いします。